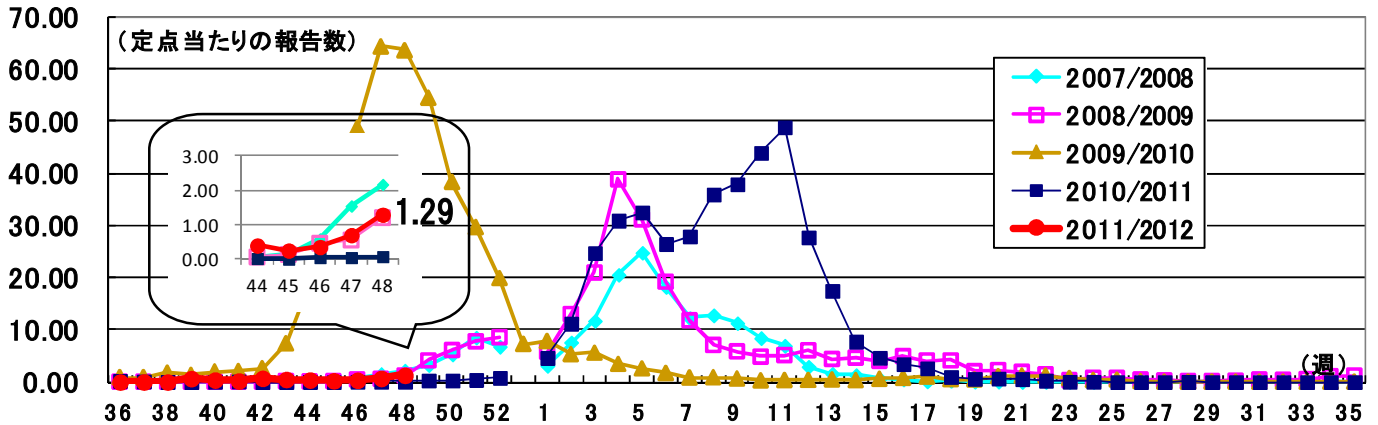


# インフルエンザの流行状況

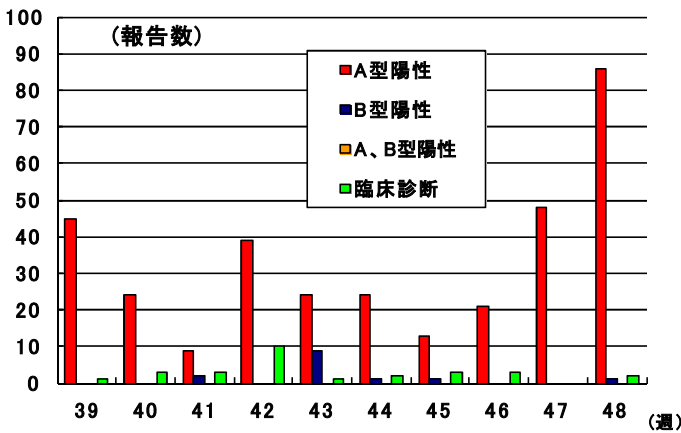
※山口県のインフルエンザの定点あたりの報告数は第 48 週に流行開始の目安となる定点あたり1.0 を上回りました。

## 1. 流行状況

各シーズンの発生動向をグラフにしたものです。第48週の定点あたりの報告数は1.29と2011/2012シーズンで初めて流行開始の目安となる1.0を上回りました。今後本格的に流行する時期になりますので注意が必要です。インフルエンザワクチンは感染や発症そのものを完全には防御できませんが、重症化や合併症の発生を予防するのに有効です。

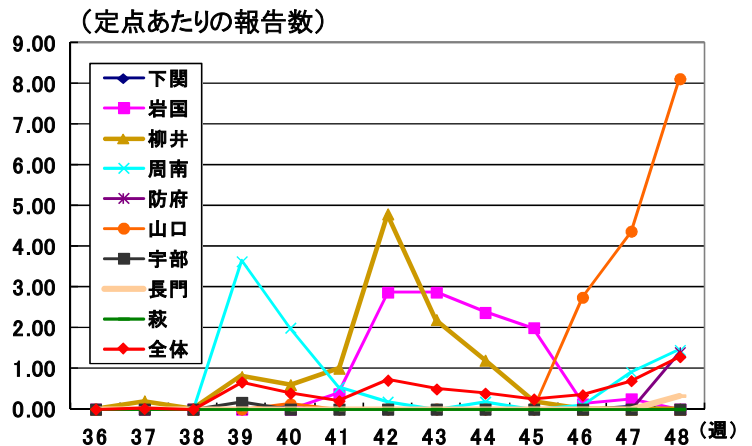


## 2. 検査結果



医療機関からの迅速結果の報告数を示したものです。A型陽性が主に報告されています。また当所の検査でも、周南、柳井、山口の集団発生のいずれの検体からもA/H3(香港型)が検出されています。

## 3. 地域別の発生動向



地域別に定点あたりの発生動向をまとめたものです。今シーズンは9月下旬に周南から、10月中旬に柳井から、11月下旬に山口から集団発生の報告があり、山口では現在も集団発生が続いています。第48週現在は、周南、防府、山口など県中央部からの報告が目立ちます。

## 4. 年齢構成

今シーズン(第48週現在)の年齢構成を示したものです。0歳~4歳が全体の約3割、5~9歳が約4割、10~14歳が約2割を占めています。

山口県環境保健センター保健科学部  
〒753-0821 山口市葵2丁目5-67  
TEL (083)922-7630 FAX (083)922-7632

